



広報

# まつだい 5

2004

No. 534

平成16年5月15日

## 感動 感激 こんにちは 赤ちゃん



今日はシロからのお乳のおすそ分け。  
甘いミルクでおいしいホットケーキ作  
りに挑戦（4月28日）

ガンバレ。ガンバレ。児童たちは心配そうに叫んでいた。両手を合わせて祈る子もいた。先生と児童みんなが見守った。――  
やがて、学校前の飼育小屋に一つの生命が誕生した。松代小学校2年生の児童が昨年から育ててきた、ヤギの「シロ」が元気な雄児を産んだのだ。  
4月22日、少し暑く、校舎も周りの草木もすべてが輝いていた日だった。

### 主な内容

- 十日町広域圏合併協議会……………②～③
- 健康まつだいファミリープラン21の実践に向けて…④～⑤
- 海外青年協力隊一言葉の壁を越えてー/農舞台…⑥～⑦
- 公民館活動/成人式/国民年金ほか…⑧～⑨
- 東京発/松代の自然/東京松代会絵画寄贈…⑩～⑪
- 春の叙勲/住民課からのお知らせほか…⑫～⑬
- 文芸/お知らせ/町の行事予定ほか…⑭～⑮

### ■松代町役場

〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地 1

TEL 025-597-2220

FAX 025-597-2526・597-2300

URL 松代町 <http://www.town.matsudai.niigata.jp/>

松代町観光協会 <http://www.echigo-matsudai.com/>

# 第1回十日町広域圏 合併協議会

開催日 4月13日(火)  
会 場 中里村総合センター



あいさつをする滝沢信一会長(十日町市長)

平成17年3月31日 新制「十日町市」誕生

3月30日に五市町村それぞれの議会における、合併法定協議会設置議案の可決を受けて4月13日に第1回法定協議会が開かれた。いくつかの町村では、合併に対する住民投票の実施を求める声があるものの、各市町村長から1年後の新しい市誕生に向けてまい進する旨のあいさつが述べられた。今後、月2回程度の協議会の開催で、新市の建設計画や地域自治組織の形態などについて協議が行われ、7月下旬には合併協定の調印が行われることとなる。

## 十日町広域圏合併協議会 (法定協議会)とは：

これまでの任意協議会とは異なり、合併特別法に規定された協議会である。これから合併をしようとする市町村が、合併を行うこと自体の可否も含めて、合併に関するあらゆる事項の協議を行う組織のことで、合併特別法の財政措置を受けるためには、この組織の設置が必要とされている。

### 委員構成

任意協議会と同じく、各市町村の首長と議会議員(2

名)、および住民代表の学識経験者(2名)に十日町地域振興局長を加えた26名で構成する。

各五市町村の協議会委員は、任意協議会の委員がそのまま再任されているが、十日町地域振興事務所は組織改変により、新たに伊津智茂振興局長が委員となった。なお、規約に基づく市町村長協議の結果、会長・副会長を次のとおりとした。

会 長 滝沢信一(十日町市長)  
副会長 田口直人(川西町長)

### 組 織

議案協議にあたり、専門的な審議が求められる場合の小委員会や議案調整のための幹事会と専門部会なども、任意協議会と同様に設

## 十日町広域圏合併協議会の情報を インターネットのホームページでも ご覧いただけます

協定書や協議の状況、協議会の日程と資料の掲示など合併に関する詳しい情報を掲載しています。

<アドレス>

<http://www11.ocn.ne.jp/~t-gappei/>

けている。

### 予算(平成16年度分)

【歳入】 1億6,936万円  
・各市町村負担金 1億6,936万円

(うち松代町 1,789万円)

【歳出】 1億6,936万円

・会議費 13万円

・事務費 562万円

・事業費1億6,357万円

・事業費のうち合併による

電算事務統合委託費が1億

6170万円である。これ

は4月から6月までの経費

であり、その後の分につい

ては今後の補正で対応する

ことになる。

### 法定協議会での主な決定事項

①合併の期日

②議員定数・選挙区定数

③一部事務組合の取り扱い

④地域審議会・地域自治組

織の設置について

⑤大字名・行政区名

⑥その他の協定項目

・新市の名称

・事務所の位置

・財産や債務の取り扱い

・条例や規則の取り扱い

・補助金や手数料などの取

り扱い

⑦新市建設計画

### 法定協議会の開催予定

3ページ下表のとおり。

### 議案

#### 合併の期日について

(※は議案の決定内容)

①合併の期日は、平成17年3月31日とする。

国民健康保険税などの賦課期日による、電算業務統合の効率性などを考慮して3月31日と定めた。

### 議案

#### 議員定数小委員会の設置

①新市の議会議員の定数などを審議するため、小委員会を設置する。

この小委員会は、合併協議会委員のうち各市町村の議長と議会合併特別委員長(計10名)で構成され、委員長に吉楽正実(川西町議長)、副委員長に小堀清司(松代町議長)が選任された。

議員定数については、先の任意協議会で、合併後の1回目の選挙は旧市町村単位での選挙区制による選挙で行い、2回目以降は全市を一投票区として行うことが確認されている。

# 第2回十日町広域圏 合併協議会

開催日 5月7日(火)  
会 場 十日町市クロス10

中 里

第2回目となるこの日の法定協議会から、合併協定書に定められる協議事項の確認が行われた。

この日、確認されたのは合併の方式や新市の名称、職員の身分の取り扱いなど18項目で、これらすべてが任意協議会での決定内容で、合併協定書に盛り込まれることになった。

また、合併後においてもそれぞれの地域の特徴を活かしたまちづくりの地域の意見を幅広く行政に反映させるための、地域自治組織や地域審議会の設置についても協議がすすめられた。

## 地域自治組織の役割

広域的なまちづくりをすすめる中で、地域の個性や特徴を活かしたまちづくりを行うため、合併時に、支所に諮問機関としての「地域自治組織」を置くことができます。

- 地域自治組織が市長や支所長の諮問を受けて審議する事項には、
- ①地区の支所が所掌する地区固有の事務
  - ②地区の支所の区域に係る事務
  - ③住民との協議に関すること

などがあります。また、答申が行われなかった事項についても自主的に意見を述べる権限を持ちますが、いずれも地区の支所の事務に限られた内容になります。

なお、総合計画や地域振興基金の運用方法など、当該地域に関する重要事項は、必ず地域協議会に諮問することが義務付けられます。

**諮問機関**＝行政機関から、特定の問題点について参考意見を求められた時、協議・研究を重ねて回答（答申）する機関のこと。

## 地域自治組織をつくる場合は

設置する単位は、旧市町村単位でも、中学校区単位でも、あるいは設置しなくても自由ということになります。よって、設置する区域については、それぞれの市町村の意向により設置するかどうかを決めます。

組織の委員構成や人数については、今後5市町村の関係機関で協議していくことになります。

地域自治組織を設置する場合、諮問機関設置条例が必要になります。条例案は今後5市町村の関係機関で協議していくことになりますが、合併協議会では、条例案作成に当たり、基本事項を協議確認していきます。

## 地域自治組織って何ですか？

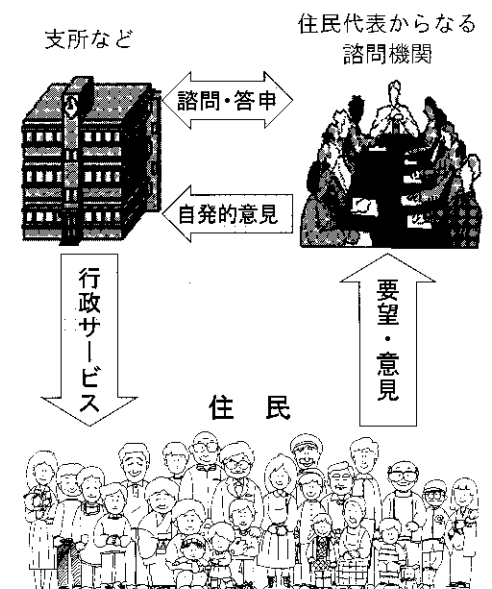
自治体の広域化による  
住民の不安を解消する仕組み

広域圏で市町村が合併することにより、これからの少子・高齢社会に対応した保健福祉や教育などの行政サービスが充実できるというメリットの一方で、住民の意見が行政に届きにくくなるのではないかとといった不安が生じています。このような不安に対応するのが「地域自治組織」です。

## 地域自治組織のイメージ

行政と住民の基本的な協働の仕組みとして

地域住民の意見を行政に反映させる



## 協議会開催予定

| 回  | 開催日                | 会 場               | 主な協議案件                                 |
|----|--------------------|-------------------|----------------------------------------|
| 3  | 5月18日(火)<br>13:30～ | 川西町<br>総合体育館      | 議員の定数、農業委員会、地方税、各種保険、衛生、福祉、医療費、農林業 など  |
| 4  | 5月31日(月)<br>13:30～ | 松代町<br>総合センター     | 機構、商工観光、建設、雪対策、上・下水道、教育、新市建設計画（本協議案）など |
| 5  | 6月22日(火)<br>13:30～ | 松之山町<br>自然体験村センター | 地域自治組織、大字名、行政区名、新市建設計画（最終決定）など         |
| 予備 | 7月5日(月)<br>13:30～  | 中里村<br>総合センター     |                                        |

※開催日、協議案件等は、変更になる場合があります。合併協議会事務局（TEL0257 52 7725）もしくは、役場総務課（TEL597-2220）へおたずねください。



# 生涯現役 健康で生きいき ねたきり予防

—平成16年度 健康まつだいファミリー  
プラン21の実践にむけて—

平成14年に、からだの健康とこころの健康を二本柱にした「健康まつだいファミリープラン21」が策定されました。  
これまでは、食生活の改善や運動習慣など、主にからだの健康に重点を置いて生活習慣病などの予防にむけた取り組みがなされてきました。

## 食習慣への感心

平成15年にまとめた「まつだい町民の健康意識と行動」調査によると、若い世代の人ほど現在の食習慣に問題があると感じている一方、高齢世代の多くは現在の食事内容や食習慣がよい、もしくは大変良いと答えた人が多くなっています。（表1）

これは、若い世代の人に「朝食を食べない」という人が多く、30歳前後を中心に約20%の人が朝食抜きの生

表1 あなたは現在の食事内容や食習慣をどう思いますか？

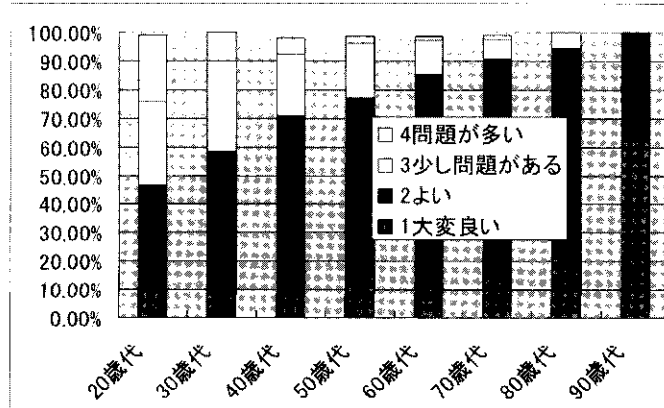
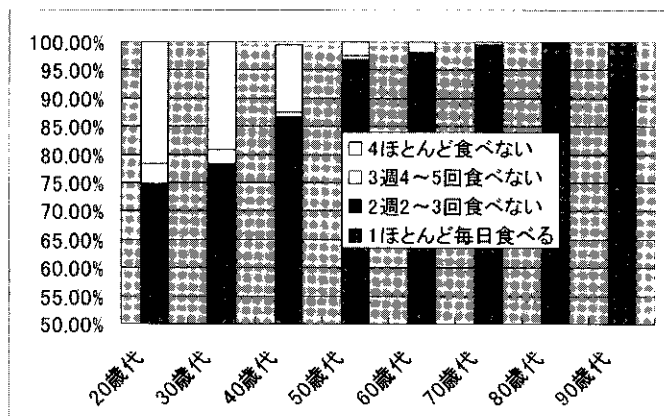


表2 あなたは朝食をきちんと食べていますか？



活をおくっていました。（表2）この不規則な生活スタイルが自分の食生活に問題意識を持つ要因になっているようです。

また、高齢世代の人は食べなれたものを好む傾向や新たな調理方法への感心が薄れることで、限られた食材を中心に、限られた調理方法の料理が多くなることも、現在の食生活が良いと感じていることもあげられます。

## 食推さんの食生活改善運動に参加しましょう

健康な毎日を過ごすため、規則正しい食生活を営むことは第一条件ですが、それと並んで、減塩・減糖・減脂肪など、健康を意識した調理の工夫も大切な条件になります。町ではこれになり、食習慣の大切さを町民の皆さんに知っていただくとうと、各種の健康講話や健診を開催しています。

食推さん（松代町食生活改善推進委員）が、食生活

改善運動として各地域で行う料理講習会もそのひとつです。昨年は8地区で17回の講習会や試食会に460人もの人たちが参加しています。この食生活改善運動では、生活習慣病予防食や高脂血症予防食など健康に直接結びつく調理方法の講習から、親子で楽しむ調理実習まで幅広く企画されており、身近な食材を使っ、豊富なメニューをお楽しみいただけます。お近くで開催の際は、ぜひご参加ください。



一人暮らし高齢者の集い「ふれあい昼食会」  
食推さんの調理お弁当でたのしい昼食会

## 今年度は「こころの健康」も重点に

こころの健康とは、いきいきと自分らしく生きるための重要な条件であり、からだの健康と平衡して「生活の質」に大きく影響するといえます。

具体的には、自分の感情に気づいて表現できること（情緒的健康）、状況に応じて適切に考え、現実的な問題解決ができること（知的健康）、他人や社会とよい関係を築けること（社会的健康）などを意味しています。人生の目的や意義を見出し、主体的に人生を選択すること（人間的健康）も大切な要素なのです。

## こころの健康 3つの要素

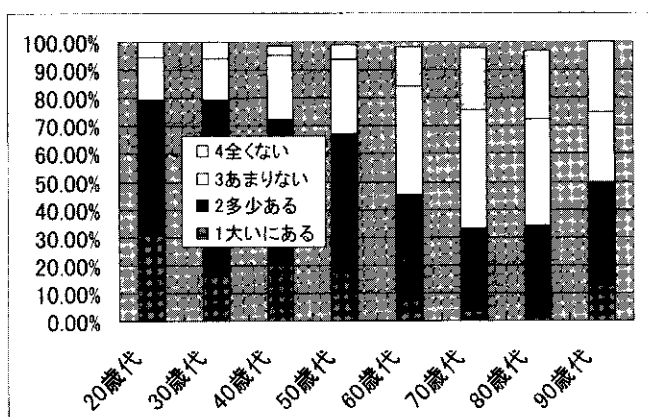
こころの健康を保つには多くの要素があります。適度な運動や、バランスのとれた栄養・食生活は身体だけでなくこころの健康においても重要な基礎となるものです。これらに、心身の疲労の回復と充実した人生

を目指す「休養」が加えられ、健康のための3つの要素といわれています。さらに、十分な睡眠をとり、ストレスと上手につきあうことはこころの健康に欠かせない要素になっています。

例えば、ストレスが多いと風邪などの感染症にかかりやすくなったり心臓病などの病気にかかりやす性格や行動になったりすることがいわれています。また、うつ病はこころの病気の代表的なもので、多くの人がかかる可能性を持つ精神疾患でもあり、自殺のうち、かなりの数はこのうつ病が背景にあると考えられています。こころの健康を維持するための生活やこころの病気への対応を多くの人が理解し、自己と他者のために取り組むことが大切なのです。

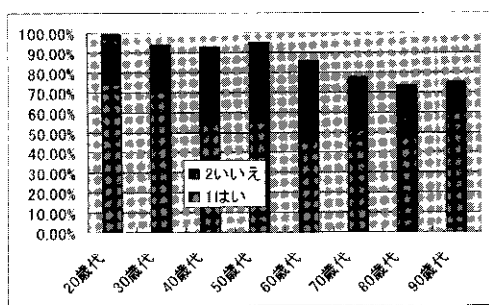
表3は、町内でのストレスに関する調査です。若い世代の人ほどストレスを抱えているという人が多く、高齢

表3 あなたは悩みやストレスを抱えていますか

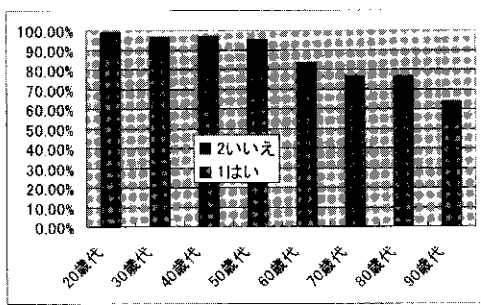


者になるにつれて少なくなってきたています。しかし、「悩み事を相談する人がいますか」という問には、高齢になるほど相談のつてくれる人がいなくなり、女性より男性のほうが、相談相手がいらないという調査結果になっています。

表4 あなたは悩み事を相談する人がいますか



(男性)



(女性)

こころの健康 行動目標  
①「良い加減」で生きよう  
②一日一回は腹から笑おう  
③ひと声かけ合いながら社会参加をしよう。  
(健康まつだいファミリープラン21より)

## 平成16年度 心配ごと相談の受け付け

いろいろ考えても解決できない悩みや身近な問題など、相談員が自宅や電話で相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。

|     |         |             |             |
|-----|---------|-------------|-------------|
| 相談員 | 宮澤 静子さん | 松代 (たいさま)   | TEL597-2054 |
|     | 斎藤 充代さん | 太平 (さいとう)   | 597-2835    |
|     | 柳 栄さん   | 千年 (にまいだ)   | 597-3121    |
|     | 石黒 良泉さん | 室野 (洞泉寺)    | 598-2003    |
|     | 村山寿平次さん | 室野 (しみずや酒店) | 598-2131    |

これに対応して、町や社会福祉協議会では、心の相談会やいいこの場の開設、心配ごと相談を行っている。すので、役場住民課福祉係か保健師、もしくは心配ごと相談員にご相談ください。

調査データ出典：まつだい町民の健康意識と行動（平成15年9月松代町 上越健康福祉環境事務所）

日本の南東約5千キロ<sup>メートル</sup>。太平洋のほぼ中央にあるマーシャル諸島共和国は環礁（環状の珊瑚礁）の島で、国のほとんどの地域に電気やガス、水道などがありません。主な産業もなく、住民は自給的な漁業やヤシの実の加工などで生活を営んでいます。そんな同国の小さな一島、ミリ島（人口約500人）に小学校教師として赴任していた高橋さんは、子どもたちに授業を教える反面、島民から自然との共生の中で育まれた、豊かな生活のあり方を学んだといいます。

今回は、今年3月に任務を終えて帰国した高橋さんの、現地での活動についてお話していただきました。

## 言葉の壁を越えて 南国の島で学ぶ おもしろさ伝えたい(2)

青年海外協力隊員 高橋 弥生さん  
(田沢出身)

私のいたミリ小学校は、全校児童数が100人足らずの小さな学校です。そこに1年生から8年生までが勉強をしています。8学年までありますが、教室の数が足りないため、午前中は1〜4年生まで、午後は5〜8年生まで、というふうに勉強しています。子どもたちは、英語、算数、国語、社会、理科、健康の6教科を毎日勉強していて、音楽

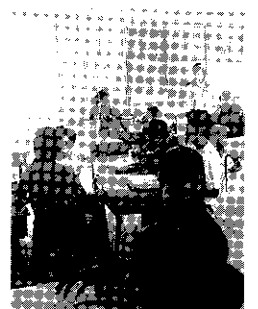
や体育、図工はありません。日本と比べたら話すのにきりがいいほど、学校の様子は違います。コンピュータなどはもちろん、電灯もありません。暗くてもそのまま。図書室も本も、トイレさえないので。ミリにお店はなくノートのない子どもたちの中で学習で、子どもでも、子どもたちはみんな仲良しで、その笑顔は底抜けに明るかったです。

私はそこで、算数と理科を教えていました。算数に関して言えば、学校での子どもたちの学習は、「どのように筆算をするか」の一言に尽きます。計算の意味は教わらないのです。ですから、たとえ正しい答えを出したとしても、それを日常の生活で使うことは、ほとんどできません。そこで、なるべく数や記号、計算の意味がわかるように教えようと思い、いろんなものを作りました。たとえば海岸で貝を拾っておはじきにしたり、段ボー

ル箱を崩して時計やタイルを作ったり。そして、マーシャル語で簡単なお話を作り、問題として示す、そんなやり方で授業をしていました。

私は子どもたちにすべてを教えてもらいました。ミリで生きていくためのほとんどすべて。高学年ともなれば、大人と変わらないほど何でもできましたから。パンの実際の採り方。おいしい椰子の実の見分け方。ジャツジー（山刀）の使い方、コルコル（カヌー）の操り方、貝や蟹の捕り方、畑のフェンスの作り方。ジャキ（敷物）の作り方。花冠の作り方（ジャキや花冠は、お客様をもてなすためにとても必要なもので、できないと恥ずかしい）。泳げなかったのが魚の捕り方はパス。

子どもたちは生活のすべてを教わるのではなく、全部見様見まねで覚えていきます。その代わり、大人は、たとえ大事な仕事をしているときに子どもたちがそばでちよろちよろしていても、怒ったり「向こうへ行け」と言ったりすることがあり



8年生の授業の様子

ません。おそらくですが、そのようにして、子どもたちに生活のありとあらゆることを伝えていっているのだと思います。マニュアルはまったくなく、頼りになるのは自分自身の体と工夫だけ。そして車の運転もラジオを直すこともギターを弾くことも家を作ること、自分たちでこなしてしまおうのです。できなければそれまで。不便と不足を耐えるしかありません。だから男の子たちは、上手下手はあるにしろ「泳げない」とか「木登りができない」とかそういう子はいませんでした。女の子は、3年生で掃除・洗濯（もちろん手洗い）・子守をします。困ったらとにかく自分で解決する、なくても気にしない。そして、それを温かく見守るミリの自然と時間の流れ。いろんなことを感じられた1年半でした。



明るい笑顔のミリ小学校の児童たち



4月19日より農舞台ギャラリーでは『さわる彫刻展』が開催されています。

今回の展覧会では、

河口龍夫さんや日比野克彦さんなど大地の芸術祭の参加作家をはじめとして、世界各国からさまざまな彫刻、立体作品を展示しています。有名な作品では、豊かな女性像を描くことで知られている画家のルノアールの『ファミリア教会』で知られているアントニオ・ガウディの作品もあります。

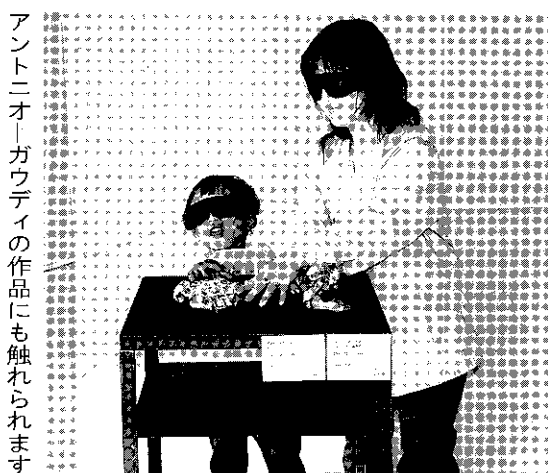
## 農舞台ギャラリー新企画展

# 『さわる彫刻展』

(会期：4月17日(土)～7月19日(月))

### 「さわる彫刻展」のご案内

会場：まつだい農舞台（まつだい雪国農耕文化村センター）農舞台ギャラリー  
〒942-1526 松代町大字松代3743-1  
TEL：025-595-6180  
FAX：025-595-6181  
e-mail：info@noubutai.com  
URL：http://www.noubutai.com  
開館時間：9:00～18:00（入館は閉館30分前まで）  
休館日：毎週月曜日（最終日7/19は開館）  
入場料：一般500（400）円  
小中学生300（200）円  
※（ ）内は20名以上の団体料金。



アントニオ・ガウディの作品にも触れられます

す。

『さわる彫刻展』では、見ることで触れることで楽しんでいただくため、視覚を閉ざした状態で作品を触っていただくプログラムをご用意しています。『みえないめがね』をして、どんな作品なのかわからない状態で作品にふれてみてください。あなたの触覚が頭の中にさまざまな形をめぐらせて、不思議なイメージネーションの世界が広がります。

ふだん美術館では感じることできない芸術の温もりを、この機会にぜひ体感してください。

## 好評でした 里山の魅力伝えた城山探索ツアー



案内ガイド募集

農舞台は現代アートミュージアムであり、松代町の情報発信ステージです。

農舞台では、この松代の魅力を伝えてくださる案内人を募集しています。

お問い合わせは農舞台（TEL595 6180）へご連絡ください。

皆様のご協力をお願いします。

4月29日～5月5日のゴールデンウィーク期間中、農舞台では「城山探索ツアー」を行ないました。

参加者からとても好評でした。今後は週末などに農舞台のご案内役としてご協力いただいて、町の暮らしや特技を生かした体験プログラムを企画していきます。

今回のツアーは、農舞台南側に面する城山を「自然の動植物」・「地形」・「アート作品」などをテーマに2時間程で説明しながら周遊するもので、期間中30名の方に参加いただきました。

山遊びや城山に生息する動植物の生態、苧から採れる繊維で創られた越後上布の話、棚田の形成から川の蛇行跡の説明など、様々な角度から松代町の魅力を存分に伝える企画となりました。

また、農舞台の黒板の教室（松代デジタルアーカイブスの部屋）では、机上コンピュータを使って昔の町民の暮らしについてお話ししたり、折り紙細工体験などを催したりと、来館者との交流も行ない

### 「城山探索ツアー」参加者の声

- 「自然環境と美術作品がベストマッチ！ 素晴らしいガイドありがとうございます！ おまけは植物の名覚えた事です。」（横浜市）
- 「町で暮らしていて農村はあこがれであった。が、冬場の生活は大変な事と思われる半面、自然豊かなこんな土地に住めたらと思います。松代町が今回のツアーで芸術豊かな町ということが今更ながら知りました。」（新潟市）
- 「地元の方による山菜・野草の解説、棚田の説明など大変勉強になりました。機会があればまた立ち寄りたいです。」（東京都目黒区）

ました。

この期間中、案内人を務めていただいたのは佐藤貞夫さん（室野）、関谷八郎さん（松代）、中村元平さん（松代）、松山金一さん（天伏）、美濃和英さん（福島）です。実体験にもとづく説明には、この地に住む人の知恵と情

人と自然の生命が輝くまち

# 松代・松之山チャレンジ塾 参加登録者募集中！

松代町・松之山町教育委員会では、5月から始まる青少年対象の週末体験・学習活動「松代・松之山チャレンジ塾」の参加登録者を募集しています。

友達同士で、子ども会単位で、地域の活動の1つとして、いろいろな仲間と参加してみませんか？ そして、体験活動を通して、新しい友達をつくってみませんか？

## 松代・松之山チャレンジ塾 今年のスケジュール

| 開催日       | 予定会場 | プログラム                             | 対象年齢   |
|-----------|------|-----------------------------------|--------|
| 5月23日(日)  | 松之山町 | 春のハイキング<br>(大蔵寺高原)                | 幼児～高校生 |
| 6月27日(日)  | 松代町  | チャレンジスポーツvol. 1<br>(野外ニュースポーツの体験) | 小学4年以上 |
| 7月25日(日)  | 頸城村  | 手作りカヌー体験                          | 小学生以上  |
| 8月4日(水)   | 松代町  | ふるさとめぐり①                          | 小学生以上  |
| 8月6日(金)   | 松代町  | ふるさとめぐり②                          | 小学生以上  |
| 8月25日(水)  | 松之山町 | ふるさとめぐり③                          | 小学生以上  |
| 8月27日(金)  | 松之山町 | ふるさとめぐり④                          | 小学生以上  |
| 9月26日(日)  | 松代町  | おもしろ科学実験<br>(ラムネ作り)               | 幼児～高校生 |
| 10月24日(日) | 松代町  | 秋のハイキング                           | 幼児～高校生 |
| 11月28日(日) | 松之山町 | チャレンジスポーツvol. 2<br>(屋内ニュースポーツの体験) | 小学4年以上 |
| 12月19日(日) | 松代町  | 郷土料理教室                            | 幼児～高校生 |
| 1月23日(日)  | 柏崎市  | スケート教室                            | 幼児～高校生 |



- 参加登録は、無料です。
- 参加登録後、5月から始まるプログラムの中から、好きなものを自由に選んで参加申し込みをします。(1人何回でもOK！)
- 参加費が必要なプログラムは、プログラム実施日に集金します。
- 各プログラムのくわしい案内紙、実施一か月前に配布します。
- 小学校低学年は、保護者同伴でなくても参加できます。幼児は保護者同伴とします。
- 保護者：高校生以上の方の活動ボランティアも併せて募集しています。ご希望の方は公民館までご連絡ください。
- 申し込み、問い合わせは総合センターまで(TEL597-2301)。

## 仲よく 楽しく 生き生きと



### 松寿大学 今年の研修旅行

- 5月27日(木) 日帰り旅行(県庁・朱鷺メッセ)  
10月12日(火) 一泊研修旅行  
～13日(水) (日光東照宮・鬼怒川温泉)

## 松寿大学

2001 平成13年

～らり

第24号 松代町松寿大学

いりり 第24号

ー5月19日発行ー

松寿大学受講生と東京松代会員約70名の執筆により、機関紙「いりり」第24号が発刊されました。お求めは総合センターまで。

(一冊1,500円)

## 晴れやかに 成人おめでとう (5月3日 成人式)

5月は勢いある月といわれる。自然界もそう。陽の光が強く感じるこの日。新成人を祝う会場が華やぐ。5月3日の総合センター。代表の相沢甲さんは「白らの可能性を信じ、この松代町で育ったことを誇りに思い、さらに大きく飛躍したい」と誓いの言葉に力をこめた。



新成人代表の相沢甲さん



## 第71回郵政記念日 小堺議長が一日郵便局長に

明治4年4月20日(旧暦の3月1日)、駒通権正(前島密(新潟県上越市出身)の創案による新式郵便制度が国営により発足し、その後、明治8年5月に郵便貯金、大正5年10月に簡易生命保険が、それぞれ創設され、郵政事業の基盤が築かれました。

## 第71回郵政記念日 小堺議長が一日郵便局長に

取組んでいます。

4月20日に行われた第71回郵政記念日に一日松代郵便局長を勤めた小堺清司松代町議会議長は「この閉ざされた山間の地域で、住民に親しまれ信頼される郵便局づくりをされ、地域の原動力となつてこられた。今後も多様化する住民ニーズに応えられるよう、お互いに頑張りましょう」と局職員を激励しました。



後にも多様化する住民ニーズに応えられるよう、お互いに頑張りましょう」と局職員を激励しました。

## 国民年金 学生納付特別制度を 希望される方へ — 申請手続きは、5月31日まで —



日本に住んでいる20歳以上60歳未満の人は、全員が年金(国民年金・厚生年金・など)に加入しなければなりません。

でも、学生の皆さんはほとんどの場合、所得がありませんので、国民年金の保険料を本人が納めることが困難ですから、社会人になってから保険料を納めることができます。これが、学生納付特別制度です。

### 対象となる学生

大学(大学院)、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校などに在学する20歳以上の学生等であつて、学生本人の前年の所得が68万円以下(給与収入が133万円以下)である人です。

なお、平成14年度から夜間(定時制)課程の人も通信課程の人も、この特例制度の対象になりました。

### 届出の方法は

住民票を登録している市区町村の国民年金担当窓口まで届出てください。届出は、特例を受けようとする年度ごとに必要です。4月から学生納付特例を受けたい人は、毎年4月5月末日までに手続きをしてください。

### 学生納付特別を受けた期間は

①学生納付特例の承認を受けると...  
といった不慮の事態には、満額の障害基礎年金または遺族基礎年金が支給されます。

②学生納付特例期間は、老齢基礎年金の受給資格要件には算入されませんが、年金額には反映されません。  
③学生納付特例の承認を受けた期間の保険料は、10年以内であればさかのぼって納める(追納)ことができます。満額の老齢基礎年金を受けるためにも、卒業したら忘れずに追納してください。



追納は、その年分から2年を過ぎると当時の保険料に加算金がついて高くなりますので、なるべく早くお納めください。



## 感動の冬の陣

柳 政直

千葉県我孫子市在住

(犬伏・庄八)

ポーボーと法螺貝がなり響く。ザクザクと春の雪を踏み散らして戦国武者達の登場です。

小雨降るグラウンドの特設ステージ上には、松代幕府を構成する侍大將が居並ぶ。

我々が代表東京松代会の牧田大蔵様と若井殿様の烏帽子姿も凛々しく、壇上に着座する姿は時代絵巻を見ているような幕開けでした。

私は、越後まつだいの冬の陣に初めて参加しました。

湯沢で新幹線を降りてほくほく線に乗り換えると、

松代会の見知った顔がいっぱいおられ「やあやあ」と簡単な挨拶を交して、そのまま同行します。十一時十分松代駅着。ここで、全員集合でシャトルバスに乗って会場に直行です。

各種模擬店の呼び声と故

●てる山もみじ

郷の匂いに気を惹かれながら、実行委員会に準備していただいた東京松代会専用の休憩所に入りました。

お天気は、あいにくの降ったりやんだりでしたが、それでもみんなは故郷の懐かしい顔を見つけては声を掛けたり、握手をしたりで喜びが体中からあふれていました。

夕方になり、一同揃って迎えるバスで今夜の宿、芝峠温泉レストビレッジ峰へと向います。宿に着いたら、

まずは温泉のたっぷりのお湯に首まで浸かり、ふるりの思い出話に花が咲きます。

懇親会は大広間に総勢五十余名がずらりと並び、若井謙一会長の挨拶に始まり、若井恒雄副会長の発声で乾杯。大宴会の始まりですが、

夜の催しもあるため早々に切り上げて、ふたたび冬の

みじかい文章

しょうじきもの

陣会場に出かけます。

二日は天候も回復して、冬の陣のメインイベントである「のつとれ! 松代城」の始まりです。勇壮な松平太鼓が武者達を鼓舞します。

ふる里松代の、町を挙げての歓迎に感激の二日間でした。町の皆さんありがとうございました。うございました。事業委員長の柳克治さん始め各担当役員の皆様のご努力に感謝し報告とします。

松代でお米をつくってみませんか

●たんぼの場所 松代町松代(面積12㌥、収穫約九俵)

ご希望の方は五月底日までに各地区副会長へお申し込みください。詳しくは左記の世話人にお尋ねください。

事業委員長 柳 克治  
電話 048-478-6503  
副委員長 片山 徳重  
電話 045-501-5984

## 東京だより

ふるさと体験「ホテル観賞の夕べ」のご案内

今回は、次の三つをテーマに企画しました。

◎まつだいを知ろう

◎郷土料理に挑戦しよう

◎自然の中で遊ぼう

「おじいちゃん、おばあちゃんたちのふるさとへ行って、楽しい体験をしてみませんか」きつと、都会にはない自然のすばらしさ、人の温かさをみんな見つけることができるよ。

みんなをさそって参加してみよう。

6月5日(土)までに地区の委員へ申し込んでください。

日時 6月26日(土)27日(日)

集合場所 JR上野駅公園口

午前8時30分

体験場所 松代町周辺

宿泊場所 松代町青少年

研修センター

(TEL 025-597-2343)

参加費用 大人14,000円

小人 8,000円

参加人員 定員50名(親子ペア)

〈申込先〉

○柳 克治(松代地区)

○若井 幸(峰方地区)

○柳 政直(伊沢地区)

○池田 正(山平地区)

○石野 士(奴奈川地区)

日程や電話・FAX番号等の連絡先は、案内チラシをご覧ください。(文責 池田 正)

## 樋口丈吉氏叙勲披露パーティー

平成十五年十一月三日、輝かしい旭日小綬章を受章された樋口丈吉氏の「叙勲を祝う会」が、三月十九日品川のホテル・パシフィックで盛大に行われました。

祝賀会は、食肉業界のお世話により開催され、東京の食肉関係九団体、松代町、東京

松代会、山平会、親戚家族等二十五名の大勢の方が出席しお祝いしました。

祝賀会では、関谷町長、小堺議長、若井松代会会長、井上山平会会長が祝辞を述べ、八十一歳になられた樋口氏からは元気に謝辞と今後の抱負が述べられました。

次回につづく

## ● 松代の自然 ●

平成十五年五月十四日の朝、室野の『ぎぜん』米持儀一棟梁さんからお電話があつて、「自宅の庭園の草取りをしていたら、珍しいキノコが見つかった。夏だというのにキノコが生えるなんて不思議で、形も今まで見たことのないものだ。ぜひ立ち寄って見てもらいたい」というのです。その日、私は十日

町市の眼科医へ診察に行く予定だったので、その帰りに寄ってみました。

『ぎぜん』の庭園は町営住宅の近くに造成された立派なもので、そこに生えているという謎の物体のところへ案内してもらいました。

その謎のキノコは、アミガサタケという春に発生するものでした。私も若い頃、洞泉寺の境内でボエ

### アミガサタケ



切り作業をしていたときに見たことがあったので、予備知識がありました。

昔の虚無僧が被った編み笠を連想しての名でしょうか、変わった形のもので、こんな不思議なものを初めて見ればどなたでも驚きますが、じつは美味しく食べられるのです。

帰省した娘とウド採りに山へ入った時に、娘がウドの根元に異様なものがあるのを発見して採取したこともあり、それを試食しました。茎の中は空洞になっていて、シコシコした歯ざわりで、竹輪を噛んでいる食感でした。

『牧野日本植物図鑑』の旧版には「欧米諸国ニテハ、一般ニ食用トセルモ、我邦ニテハ本菌ガ美味ナル食用菌ナルコトヲ知ラザルモノ多シ」と重々しく述べています。

若奥さんは「おじいちゃん、こんな珍しいキノコを見付けるなんて、もっと長生きしますよ」と笑っていました。棟梁さんの豊饒たる壮健さは、このようなものにも常に好奇心を抱いていることが根源かも知れません。

ちょうど庭にギフチョウが舞い込みました。

(文と写真 高橋八十八)

## 東京松代会より 絵画(若井登さん作)をいただきました

東京松代会(若井謙一会長)より若井登さん作の絵画をいただきました。

寄贈いただいたのは20号サイズ(約73cm×53cm)の油絵で、真冬の京都大原を描いたものです。タイトルは「大原雪景」。新雪に包まれた山間のかやぶき民家が、情緒よく心にやすらぎが得られる作品です。この絵画は、新築した芝峠温泉レストビレッジ峰の体験交流館に展示しています。



## 暗いトンネルもはなやかに楽し

### ほくほく線ゆめぞら号に新作映像登場

昨年4月に、日本初のシアタートレインとしてデビューした、ほくほく線ゆめぞら号(北越急行線)に新作映像が加わりました。

今回登場したのは「花火編」。コンピュータグラフィックを使った動画映像で、五つのトンネルごとに異なる映像が電車の天井に音楽とともに映し出され、リアルな臨場感を体験できます。

全線の約七割がトンネルというほくほく線の特徴を生かして、これまでは星座編で乗車するみなさんに好評を得ていました。今秋には、オーロラや夕景などの自然の美しさを楽しめる「天空編」の上映も予定していて、幻想的な旅の一シーンを演出してくれます。



天井に多彩な花火の映像が映し出される

## ほくほく線 ゆめぞら号 運行のご案内

〈運行日〉毎週土・日曜、祝日  
〈運行ダイヤ〉

| 直江津駅発  |                                            |
|--------|--------------------------------------------|
| 上り     | 8:18(越後湯沢行)<br>12:32(六日町行)<br>16:34(越後湯沢行) |
| 越後湯沢駅発 |                                            |
| 下り     | 10:36(快速直江津行)<br>六日町駅発<br>15:05(直江津行)      |

# 石野英二さん(74歳)

## 旭日双光章を受章



平成16年度春の叙勲で、石野英二さん(木和田原)が旭日双光章を受章されました。

石野さんは昭和50年4月に松代町議会議員に初当選し、以来7期28年間にわたり町議会議員として町政発展にご活躍いただきました。また、平成3年5月から昨年4月まで12年間、歴代議長の中では最も長い期間を議会議長としてその重責を担われ、町の振興のため献身的に寄与いただきました。議員就任当初の50年代、度重なる豪雪やほくほく線工事の凍結、進む過疎化など町に閉塞感が漂う中、議員としての使命を痛感したといいます。以降、国道道路の改良をはじめ集落道路

の施設、ほくほく線の早期開通など関係機関への積極的なはたらきかけを行うと同時に、奴奈川西部での水道事業には自地を提供して開発を進めるなど、社会基盤の整備をとおして地区住民の生活向上に努められました。

一方、克雪対策にも傾注し、各地域への除雪ブルドーザの配置を提言。県でも先進的な取り組みとなり、併せて保安要員制度も施されて、豪雪地でも安心して住める町づくりに貢献されました。

「町民の皆さんが何を必要としているのか、膝を交えて話し合うことが大切なんです」と常に町民の側に基軸を置いた信念は、ご自身の議員活動の中からもうかがい知ることが出来ます。

町民と行政のパイプ役を担い、開かれた議会づくりに貢献された石野さん。受章おめでとうございます。

## 下水道の使用人数の変更について

一般家庭の下水道料金は住民基本台帳上の人数で算定されますが、一カ月以上の長期間にわたり、実際の居住人数が住民基本台帳と異なる場合には、申請により使用人数を変更することができます。

家庭の下水道使用人数を減らす場合の申請には、印鑑と修学・就労等の証明書類または施設等の請求書などが必要になります。使用人数の変更は申請の翌月から適用となります。

## 使用人数が変更できる理由

|        |                                           |
|--------|-------------------------------------------|
| 使用人数の減 | 修学、就労、施設入所等の理由により住所はあるが実際には居住していない家族がいる場合 |
| 使用人数の増 | 住所の無い同居者がいる場合                             |

※故意に誤った申請を行った場合、また故意に申請を行わない場合には罰金や過料の対象となりますのでご注意ください。

## 介護保険事業計画策定委員会の委員を募集します

松代町介護保険事業策定委員会は、委員数10名で構成され、介護保険事業の運営や事業計画の達成状況などについて審議しています。6月末で任期が満了となるため、このうち被保険者(一般町民)の委員を募集します。なお、委員の任期は条例上3年ですが、市町村合併が予定されていますのでそれまでの期間となります。

☆募集人員 4人(男女各2人)

☆応募資格

- ・松代町に住所を有する者のうち、第2号被保険者(40歳~64歳)および第1号被保険者(65歳以上)
- ・1年間に2回程度の会議に出席できること。

☆応募方法

応募用紙に住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業を記載し、400字程度にまとめた作文「松代町の介護保険に望むこと」を添えて、住民課国保介護保険係へ送付してください。(応募用紙は国保介護保険係の窓口にあります。)

☆応募締切 5月31日(月)

☆決定通知 6月末までに結果を通知します。

☆お問い合わせ 住民課国保介護保険係 597-2220(代)

## 介護保険サービス利用で不満はありませんか?

介護サービス提供事業者に対して不満(時間を守らない、ことばづかいが悪い等)がある場合は、遠慮せずに改善を求めましょう。また、利用者本人が申し立てできない場合は、家族や民生委員が本人に代わって申し立てることができます。介護サービス事業者に直接言いにくい場合などは、役場へご相談ください。

### 【苦情相談窓口】

役場住民課国保介護保険係 TEL 597-2220  
松代町在宅介護支援事業所 TEL 595-6017

(デイサービスセンターほのぼの園内)

新潟県国民健康保険団体連合会介護サービス相談室 TEL 025-285-3022



# 平成16年度 松代町消防団編成表

| 分団   | 部 | 班 | 職 名  | 氏 名        | 管轄区域                                 |
|------|---|---|------|------------|--------------------------------------|
| 団本部  |   |   | 団 長  | 市川 嘉吉(池之畑) | 教育主幹<br>訓練部長<br>技術部長<br>予防部長<br>ラッパ長 |
|      |   |   | 副団長  | 室岡 徳松(池 尻) |                                      |
|      |   |   | 副団長  | 小堺 光夫(蓬 平) |                                      |
|      |   |   | 副団長  | 瀬沼 伸彦(松 代) |                                      |
|      |   |   | 分団長  | 村山 達也(松 代) |                                      |
| 本部分団 | 1 |   | 分団長  | 若月 三秋(犬 伏) | 町内全域                                 |
|      |   |   | 副分団長 | 鈴木 正和(松 代) |                                      |
|      |   |   | 部 長  | 黒木 崇文(松 代) |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 武田 芳夫(松 代) |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 鈴木 清彦(松 代) |                                      |
|      | 2 |   | 部 長  | 斎藤 一良(田野倉) | 町内全域                                 |
|      |   |   | 班 長  | 牧田 幸樹(松 代) |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 本柳 剛(松 代)  |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 村山 政仁(松 代) |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 宮沢 新松(下山)  |                                      |
| 第1分団 | 1 |   | 副分団長 | 柳 一夫(千年)   | 小荒戸 太平<br>菅刈 田沢                      |
|      |   |   | 部 長  | 富沢 豊(小荒戸)  |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 小野嶋慎介(太平)  |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 柳 勝則(菅刈)   |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 室岡 正一(池 尻) |                                      |
|      | 2 |   | 部 長  | 柳 政美(千年)   | 千年 池尻<br>池之畑 小屋丸 下山 海老 東山            |
|      |   |   | 班 長  | 山賀 将司(池之畑) |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 若井 洋一(蓬 平) |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 小堺 春樹(蓬 平) |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 柳 勇一(犬 伏)  |                                      |
| 第2分団 | 1 |   | 副分団長 | 柳 新一(孟 地)  | 犬 伏                                  |
|      |   |   | 部 長  | 小島 昭夫(犬 伏) |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 柳 雅彦(犬 伏)  |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 柳 朗(芋 島)   |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 柳 直行(孟 地)  |                                      |
|      | 2 |   | 部 長  | 柳 藤雄(滝 沢)  | 中子 片桐山 滝沢                            |
|      |   |   | 班 長  | 米持 義裕(室 野) |                                      |
|      |   |   | 副分団長 | 池田 星児(田野倉) |                                      |
|      |   |   | 部 長  | 佐藤 正明(室 野) |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 佐藤 秀行(室 野) |                                      |
| 第3分団 | 1 |   | 部 長  | 西潟 隆行(福 島) | 室野 奈良立 福島 竹所 峠 木和田原                  |
|      |   |   | 班 長  | 高橋 清隆(荻 平) |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 善明(仙 納)    |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 井上 傑(寺 田)  |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 室岡 善明(仙 納) |                                      |
|      | 2 |   | 部 長  | 室岡 善明(仙 納) | 田野倉 仙納 荻平 名平<br>寺田 蒲生 儀明             |
|      |   |   | 班 長  | 井上 傑(寺 田)  |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 室岡 善明(仙 納) |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 井上 傑(寺 田)  |                                      |
|      |   |   | 班 長  | 室岡 善明(仙 納) |                                      |

## 平成16年度 職員の変動

4月1日付の人事異動をお知らせします。

( ) 内は旧所属課等

総務課

佐藤達夫・課長(企画振興課課長)

柳 健一・総務課付社会福祉協議会派遣(総務課課長)

齋藤一良・財政係長(総務課)

市川健司・行政係長(企画振興課)

議事事務局

池田里美・松代町議事事務局(住民課)

住民課

石口丈夫・環境保健衛生係長(生涯学習課)

松澤明男・児童福祉係(税務室)

市川 聡・環境保健衛生係(建設課)

鈴木麻子・社会福祉係(新採用)

柳 大輔・国保介護保険係(新採用)

柳ふじえ・松代保育園保育士(保育士)

柳みね子・室野保育園保育士(保育士)

萬羽洋子・松代保育園調理員(松代小学校)

出納税務室

堀川一郎・税務室長(農林課参事)

樋口 彰・税務室(建設課)

企画振興課

小堺定男・課長(生涯学習課長)

高橋 勝・課長補佐(建設課)

富澤 豊・観光係(企画振興課)

小堺公美晴・地域振興係(新採用)

農林課

菅井正一・課長補佐(住民課)

## 町制施行50周年記念企画

### 「松代町半世紀の軌跡(仮称)」写真集の

### 写真提供にご協力ください

昭和29年10月1日 新制松代町が誕生してから50年。日本の高度成長とともに、私たちの松代町もずいぶんと発展を上げてきました。そして今、平成の合併を目前にひかえ、町はさらに変化のときを迎えようとしています。

町では、この半世紀、松代町が歩んだ軌跡を記録に残そうと、写真集の刊行を企画しています。皆さんが、ぜひ残したいと思う50年間の行事やできごとなど、思い出深い写真がありましたらお貸しください。実行委員会で協議のうえ、写真集に掲載させていただきます。

なお、お貸しいただく写真には、

・撮影年月(日)

・撮影場所

・できごとの内容・等を付記してください。

提供者のお名前とともに掲載します。皆さんのご協力をお願いします。

石口松男・農政企画係長(住民課)  
高橋祥郎・農政推進係長(学校教育課)  
大野保子・農政推進係(収入役室)  
建設課  
鈴木清彦・水道管理係長(生涯学習課)  
相澤幸一・庶務係長(兼)(建設課)  
佐藤 正・土木建設係(住民課)  
佐藤秀行・管理調整係(住民課)  
春日和子・庶務係(議事事務局)  
教育委員会  
柳 裕・生涯学習課スポーツ振興係長(農林課)  
関谷栄治・生涯学習課生涯学習推進係長(建設課)  
米持恒敏・生涯学習課長(税務室室長)  
柳 久・学校教育課学校教育係長(総務課)  
秋山益太郎・松代小学校用務員(孟地小学校)

短 歌

境内の雪に埋もれ居し朱の  
鳥居口ごと丈のび川向ふに  
見ゆ 柳 こめ  
浜鳥何度もくわえ落とすク  
ルミ風強ければ土手に飛ば  
さる 市川 辰雄  
残雪の下で黄色のふきのと  
う春はまだかと首をのぼし  
て 小堺 良治  
去年植えし赤芽柳のふくら  
みて根方の雪の雫を急ぐ  
箕原 トミ  
雪残る谷間に照る日やはら  
かく鶯の声時々聞こゆ  
野石 念

蒲生句会

雪の上田圃の形に灰をまく  
山 路  
故郷を旅立つわれに春の風  
良 治  
いち早く道路端より草青む  
翔 山  
子狸を追う童らや残り雪  
耕 山  
天水田水満々と四月かな  
朴 雪  
檣蔵う天井裏の猿梯子  
鐵 堂  
花埃眼鏡拭きつつ空仰ぐ  
耕 人  
食うだけの小百姓なり種浸  
折 人  
涅槃寺籠のインコに迎えら  
龍 峰

しづみ俳句会

春風や父母の齢はとうに越  
え 八千代  
水嵩の増して危うし猫柳  
紅 茶  
二重橋初めて渡る花の下  
六 花  
赤き色光りておりぬ牡丹の  
芽 淡 水  
花吹雪皇居参観二百人  
とし子  
伝来の煤けし涅槃絵図飾る  
枯 水  
花の種土に託して蒔きにけ  
り 公 鳴  
新任の決まりし便り風光る  
新 舟

松代町町制施行50周年記念協賛

松代観音祭

夏の夜空に あなただけの花火を  
咲かせてみませんか

今年も恒例の松代観音祭が7月19日(月)～  
20日(火)に行われます。

今年松代町が町制を施行して50周年  
をむかえます。その節目を飾る記念イベ  
ントの一つ松代観音祭が、盛大に行われ  
いつまでも思い出に残るお祭になります  
よう、皆様のご協力をお願いします。

実行委員会では、今年も一般の皆様か  
らの花火打上げの募集をしています。子  
どもさんやお孫さんの誕生、金婚式や米  
寿などさまざまな思い出行事を祝す一発  
に、ぜひどうぞ！

花火は次の種類となっています。

|         |            |
|---------|------------|
| 4号玉     | 7,500円     |
| 5号玉     | 12,000円    |
| 7号玉     | 22,000円    |
| 7号玉大柳花  | 24,000円    |
| 10号玉    | 46,000円    |
| 10号玉大柳花 | 50,000円    |
| スターマイン  | 100,000円より |

—お問い合わせは—

松代観音祭実行委員会事務局

松代町商工会青年部

(TEL 597-2006) まで

自衛官2等陸・海・空士(男子)

7月入隊者募集中

防衛庁では、つぎのとおり7月下旬  
入隊の男子自衛官を募集します。

1 募集種目

2等陸・海・空士(男子)

2 採用予定数(県内)

- ・陸上男子約14名予定
- ・海上男子約 3名予定
- ・航空男子約 6名予定

3 受付締切日

平成16年6月23日(火)

4 応募資格

日本国籍を有し、平成16年7月1日  
現在、18歳以上27歳未満の男子

5 試験日

平成16年6月26日(山)

6 試験種目

筆記試験(国語、数学、社会、作文)、  
口述試験、適性検査、身体検査

7 お問い合わせ

防衛庁自衛隊新潟地方連絡部高田  
募集事務所

上越市本町6-1-23高田館ビル2F

TEL 025-523-5519 担当佐藤まで

— 人口の動き —

|     |         |        |
|-----|---------|--------|
| 男   | 2,013人  | (-1人)  |
| 女   | 2,146人  | (+1人)  |
| 計   | 4,159人  | (±0人)  |
| 世帯数 | 1,483世帯 | (+4世帯) |

|             |     |    |     |
|-------------|-----|----|-----|
| 出生          | 4人  | 死亡 | 3人  |
| 転入          | 13人 | 転出 | 14人 |
| (16年4月末日現在) |     |    |     |

戸 籍 窓 口  
(4月1日～4月30日)

幸せ多い人生を(婚姻)

小堺 寿幸・岩野麻奈美さん

柳 (儀明) へいべえ

新・佐藤 房江さん

元気な良い子に(出生)

山賀 萌和さん 洋平・千春さん

米持 初音さん 義裕・織恵さん

村山 嵐さん 政仁・美華さん

小島 佑月さん 伸也・美和子さん

(太平) 小野嶋アパート

柳 喜美代さん 70歳

市川賢太郎さん (奈良立) ごせんや 78歳

市川かほるさん (太平) うら 50歳

(松代) もりたや

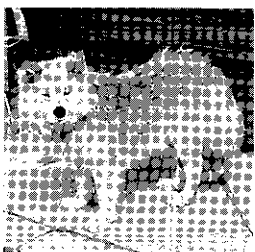
ご冥福を祈ります(死亡)

## 町の行事予定（5・6月）

|         |                                                                     |
|---------|---------------------------------------------------------------------|
| 5/21(金) | 幼児健診 松代活性化センター 13:00～<br>小満                                         |
| 22(土)   | 明後日新聞社アサガオ植え作業 IE 蒔平小学校(23日まで)                                      |
| 23(日)   |                                                                     |
| 24(月)   |                                                                     |
| 25(火)   |                                                                     |
| 26(水)   | すくすく教室 松代活性化センター 9:00～                                              |
| 27(木)   | 松寿大学 日帰り旅行（県庁・朱鷺メッセほか）                                              |
| 28(金)   |                                                                     |
| 29(土)   |                                                                     |
| 30(日)   | 奴奈川小学校運動会                                                           |
| 31(月)   | 第4回合併協議会 松代町総合センター 13:30～                                           |
| 6/1(火)  | 気象記念日                                                               |
| 2(水)    |                                                                     |
| 3(木)    |                                                                     |
| 4(金)    | 歯の衛生週間                                                              |
| 5(土)    | 芒種 環境の日                                                             |
| 6(日)    | 松代小学校運動会                                                            |
| 7(月)    |                                                                     |
| 8(火)    |                                                                     |
| 9(水)    |                                                                     |
| 10(木)   | 入梅 時の記念日                                                            |
| 11(金)   |                                                                     |
| 12(土)   |                                                                     |
| 13(日)   | 町制施行50周年記念 芸能発表会 総合体育館<br>(問)松代町教育委員会<br>新潟県自然観察指導員観察会 旧松之山街道 9:00～ |
| 14(月)   |                                                                     |
| 15(火)   |                                                                     |
| 16(水)   | 松代町定例議会（17日まで）                                                      |
| 17(木)   |                                                                     |
| 18(金)   |                                                                     |
| 19(土)   |                                                                     |
| 20(日)   | 父の日                                                                 |

### 編集後記

この犬はとりあえず「ジロー」と名付けられた。本名は違うのだから、今は呼んでももちろん振り向かない。眼を患っているし歯もかけている老犬だ。先月の下旬から町内をうろついているところを保護された。捨てられたのか、迷ったのか、帰巢意欲がない。保護された迷い犬の行く末は、自身の意図しない死である。姿形は違っても一宿一飯の交わりがあれば、友人であり情も生まれる。どうかこの犬の事情がその交友の裏切りによるものでないことを祈る。一つの生命が救われればこの編集後記のスペースも価値がある。この犬に見覚えがある方、飼ってくださる方広報係までご連絡ください。



## お知らせ

### 自動車税の納期限は、5月31日(月)です

自動車をお持ちの方は、納税通知書が届いたら納期限までに忘れずに納めましょう。（5月10日納税通知書発送）

#### ●納税義務者

平成16年4月1日現在で自動車を所有している人（ただし、割賦販売等で所有権がまだ売り主にある場合は、その買主である使用者）

#### ●納付場所

お近くの銀行、信用金庫、信用組合、農業協同組合、労働金庫、郵便局、もしくは県税事務所または地域振興局県税部

#### ●問い合わせ先

上越地域振興局県税部収税課（TEL 025-526-9311）

### 自動車税と個人事業税の納税は、

#### 便利で安全な『口座振替』をご利用ください。

- ・あなたの口座がある銀行、信用金庫、信用組合、農業協同組合、労働金庫など（郵便局では振替納税はできません）へ預金通帳の使用印鑑をご持参のうえ、お申し込みください。

## 平成16年 三つの調査にご協力ください

総務省・経済産業省・新潟県・松代町

6月1日、あしたの日本経済のために、三つの調査を実施します。これらの調査の結果は行政施策立案の基礎になり、統計以外の目的には使われません。記入はわずか一度。ぜひ、ご協力をお願いします。

- ①事業所・企業統計調査…全国の事業所・企業について、産業、従業員規模などの基本的構造を明らかにするとともに、各種統計調査のための名簿の整備を行います。
- ②商業統計調査…全国の商業事業所について、業種、規模、地域別の分布および商業活動の統計を作成します。
- ③サービス業基本調査…サービス業の事業活動を行っている事務所、店舗、施設の経済活動などについて、全国および地域別の統計を作成します。

## 春の自然観察会のお知らせ

自然観察指導員の解説を聞きながら、

身近な自然のすばらしさに目を向けてみませんか

- 日時：6月13日(日)午前9:30から午後3時まで
- 会場：東頸城郡松代町 古道松之山街道  
(受付9:00から松代町総合体育館)
- 費用：300円(傷害保険料等)※昼食・飲み物等は各自持参
- 募集人数：50人程度（小学校低学年以下は保護者同伴）
- 申込期限：6月4日（金） 前日の宿泊希望者は5月28日(金)までに併せて申し込んでください。  
宿泊：「早稲田大学松茅ドミトリ」料金5,000円程度。
- 問い合わせ・申込先：新潟県県民生活部環境企画課自然保護係  
TEL 025-280-5151 (FAX 280-5166)  
E-mail: env-nature@mail.pref.niigata.jp
- 所持品：昼食、水筒、雨具、シート、筆記用具、軍手、帽子、ビニール袋等。山野を歩きやすい格好で参加してください。
- 主催：新潟県 後援：松代町、新潟県自然観察指導員の会



【休館日】  
毎週 月曜日・祝祭日  
【開館時間】  
毎週 火～金 13:00～18:00  
土・日 10:00～17:00

【電話】 597-2615  
【ホームページアドレス】  
<http://www.9.ocn.ne.jp/~m-tosho/>  
【メールアドレス】  
m-tosyo@beach.ocn.ne.jp

### ◆ 新しい本の紹介 ◆

\*\*\* 一般 \*\*\*

小説 前島密 童門 冬二  
卒業 重松 清  
あの橋の向こうに 戸梶 圭太  
虹果て村の秘密 有栖川有栖  
干の風になって 新井 満  
恋愛詐欺師 岩井志麻子  
歪んだ正義 宮本 雅史  
「電池が切れるまで」の仲間たち 宮本 雅史  
いいんですか、車椅子の花嫁でも 向野 幾世  
森の野鳥を楽しむ101のヒント

日本林業技術協会

#### 『電池が切れるまで』の仲間たち

宮本雅史：著（角川書店発行）

病院に長期入院している子ども達が学ぶ為の院内学級。そこで楽しく学びながらも、精一杯命と向き合い続ける子ども達。そんな、子どもたちをめぐる、真実の物語です。

\*\*\* えほん・じどう \*\*\*

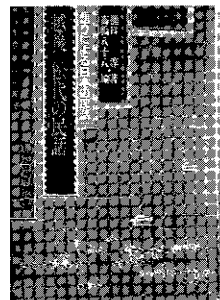
しにがみさん 野村たかあき  
ミッケ! 8 がっこう ジーン・マルソー口  
名犬ラッシー  
トム・ソーヤの冒険  
私のあしながおじさん  
ママは行ってしまった クリストフ・ハイン  
ティガムビー ブーさんの贈りもの  
レスリー・ゴールドマン  
茶の湯の心とマナー 秋山 滋  
たのしもう平面図形 横地 清  
日本のわらい話・世界のわらい話 富田 博之  
日本のおかし話・世界のおかし話 藤沼 良三  
ぼくは おばけ 嵩山 大史  
森からみる地球の未来  
1 大気と森  
2 森の宝物 ほか

### 寄贈本の紹介

東京松代会の小堺一男さんより圖書を寄贈していただきました  
『小説 前島密 (天馬 陸・海・空を行く)』  
童門冬二著 (郵研社発行)

日本の近代郵便制度の創設者前島密は中頸城郡下池部村(現上越市)の生まれで、幼い頃から勉学に励み、郵便の父といわれる密の、その先進的な活躍は大きく郵政事業を越え、陸・海運、鉄道、新聞など多岐にわたり近代日本の礎を築きました。幕末から明治にかけて日本の近代化を担った逸材たちとの出会いを通して「天馬」密の半生を描いた一冊です。ぜひ越後の偉人にふれてみてください。

## 残したい ふるさとの民話



「越後 松代の民話」は松代町図書館でご覧いただけます

「アヤチョーチョー コガネザクザク ビビラビツ」  
チョーチョー コガネザクザク  
ク ビビラビツ」  
松代に古くから伝わる民話「鳥呑み爺さ」に出る、お爺さんの名調子です。

「越後 松代の民話」(高橋八十八・樋口淳編著 国土社発行)には、この物語が松代の二人のお年寄りによって2話収録されています。今ではこのような民話もあまり聞くことがなくなりましたが、現在のように入Vやラジオなどのメディアが普及する前は、ほとんどが人々の口伝で広く語り継がれてきました。

田植えや稲刈りの農耕儀礼の祝の夜に語られたり、もらい風呂に人々が集まった晩などに語られたりとさまざまなようですが、最も身近に語られていたのは子守り歌ならぬ子守り話でした。

昔は、おばあちゃんやおじいちゃんが冬場に藁仕事や芋漬みの夜なべ仕事をしながら、子に聞かせていたことが多く、子どもたちにとっては

何よりの娯楽でした。物語の多くは地元を舞台にアレンジされたものが多いため、子どもたちの興味をそそります。ですから、「その次は、その次は」と子どもたちは語りをせがんだとのこと。

「越後 松代の民話」は昭和57年から4年間にわたり、専修大学文学部の樋口淳教授と学生、そして高橋八十八さん(福島)が町内の約60名のご老人たちから話を聞いて編集したもので、昔の方言や語句がそのまま収録されています。

小荒戸のぜんすけのおばあちゃん、五十嵐トキさん(平成2年逝去)もその協力者のお一人。収録の時は15話ほどの昔話を目をつむりながら途切れることなく語っておられたといえます。トキさんも母親から子守り話に聞いたとのことですが、時折集落に訪れる警女さんから教わった物語も多いとのこと。

物語を聞く子の眼はまっすぐに語り手を見て、多くのことを学んだんですね。



ひ孫を抱く五十嵐トキさん (平成元年12月撮影)

松代町の語りは、日本民話データベース作成委員会のホームページでも紹介しています。  
<http://www.isc.senshu-u.ac.jp/thb0309/MinwaDB/katari/Matsudai/indexMatsudai.htm>